

ウポポイ
NATIONAL AINU MUSEUM and PARK
民族共生象徴空間

枝幸町

令和4年5月30日

枝幸港本港地区 屋根付き岸壁（1棟）が完成

～ホタテなどの輸出促進を目的とした屋根付き岸壁を整備～

稚内開発建設部と枝幸町は、枝幸港本港地区において整備を進めていた屋根付き岸壁（1棟）の工事が完成したことから、令和4年6月5日に暫定供用式典を開催いたします。

農水産物の輸出促進、輸出力強化を図るため、稚内開発建設部では平成29年度から枝幸港本港地区に屋根付き岸壁の整備を進めており、このたび、全5棟のうち最初の1棟が完成しました。

本施設の整備により、ホタテなどの水揚げ時に直射日光や鳥糞などの異物混入が防止されることにより、水産物の品質確保が図られ、更なる輸出促進が期待されます。

なお、本施設は平成29年5月に枝幸港を含め道内の6港湾管理者が策定した農水産物輸出促進計画（国土交通省港湾局長認定）に基づき、道内6港で推進している農水産物輸出促進基盤整備事業の一環として実施しております。

※枝幸港の屋根付き岸壁整備の概要については【別紙1】をご参照ください。

記

【暫定供用式典】

- 日 時：令和4年6月5日（日）11：00～（1時間程度）
- 場 所：枝幸港本港地区屋根付き岸壁（枝幸郡枝幸町幸町8191番地）
- 主 催：枝幸町、稚内開発建設部
- その他：取材を希望される場合は、事前に以下の問い合わせ先までお知らせください。
また、取材に当たっては、新型コロナウイルス感染予防対策として、マスク着用、手指消毒等についてご協力をお願いします。
天候の事情や新型コロナウイルス感染状況等により、式典を中止させていただく場合がありますのでご了承ください。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 稚内開発建設部

稚内港湾事務所 第1工務課長 河合 淳 電話 0162-33-2758

築港課 上席築港専門官 伊藤 卓也 電話 0162-33-1161

稚内開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/wk/>

稚内開発建設部公式 Twitter アカウント https://twitter.com/mlit_hkd_wk

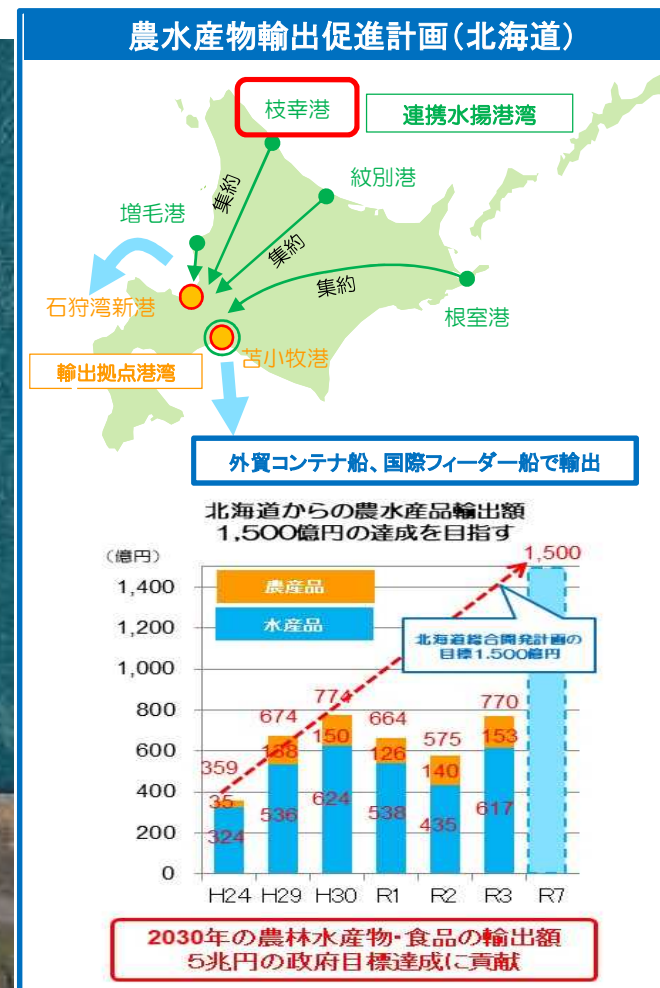
枝幸町 水産商工課 課長 桔梗^{ききょう} 智明 電話 0163-62-1238

主幹 黒川 勇人 電話 0163-62-1238



【別紙1】枝幸港 農水産物輸出促進に向けた屋根付き岸壁の整備

- 平成29年5月、道内の6港湾管理者らが策定した「農水産物輸出促進計画」が、全国で初めて国土交通省港湾局長から認定されました。
- 同計画において、輸出拠点港湾では小口積替円滑化支援施設等、連係水揚港では屋根付き岸壁の整備を進めています。
- 枝幸港は連係水揚港として、平成29年度から屋根付き岸壁の整備に着手し、令和3年度に全5棟のうち最初の1棟が完成しました。



○枝幸港におけるホタテ等の荷役は野天で作業しており、直射日光や鳥糞などによる水産物の品質低下に課題がありました。
○このことから、枝幸産の水産物の高品質及び効率的な輸出促進の強化のため、屋根付き岸壁の整備を進めています。

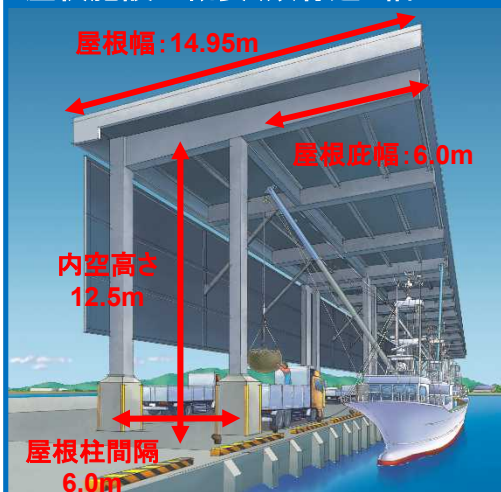
整備前（野天での水揚げ状況）



整備後（イメージ図）



屋根施設の概要（鉄骨造 幅14.95m、高さ12.5m）



【屋根の庇幅:6.0m】
屋根の海側への張り出し幅（庇幅）は、利用する漁船全体を覆うために必要な幅として設定。

【屋根柱間隔:6.0m】
屋根柱間隔は、トラックが通行可能な間隔として設定。

【屋根の内空高さ12.5m】
屋根の内空高さは、ホタテ漁船のクレーン作業に支障とならない高さとして設定。

整備効果

- ・屋根の整備により、直射日光、鳥糞等を防ぎ、水産物の品質確保が図られます。
- ・利用者のソフト対策の取り組みにより衛生管理水準の高度化が図られます。
- ・枝幸町の輸出促進の取り組みも含め、更なる輸出促進を目指します。